

## 東北の高速道路の戦略的整備に向けての提言について

### ～真に必要な高速道路の整備とその実現に向けて～

(社)東北経済連合会(会長:幕田圭一)は、このたび、東北における戦略的な高速道路の整備推進を提言する「東北の高速道路の戦略的整備に向けて」をとりまとめました。

国土の約2割を占める広大な面積を有する東北地域にとって、高速道路などの高速交通ネットワークは必要不可欠な社会資本であります。特に、近い将来、人口の減少による活力低下が懸念される東北において、将来にわたって人的交流・経済活動を維持・活性化させ、活力ある地域社会を実現させるためには、高速道路の整備を戦略的に進めていくことが重要になってきます。しかし、東北地域における高速道路の整備は全国に比べ遅れている状況にあるとともに、費用対効果(B/C)の議論など高速道路の整備に関する首都圏と地方圏の意識には大きな隔たりが存在している状況にあります。

そこで、本提言では、今後の高速道路の整備が地域に与える社会的影響や経済波及効果について様々な角度から客観的な調査・分析を行うことで、真に必要な高速道路の機能や戦略的位置づけを考察するとともに、全国の高速道路整備による効果事例や企業および有識者へのヒアリングを通じて、東北における高速道路の整備に向けた戦略的な取り組みの方向性と国・県・事業者等が早急に取り組むべき事項を提言としてとりまとめています。

特に、今回の分析・評価では、道路整備に関わる費用対効果(B/C)について、従来の3つの直接便益だけではなく、「総生産の増加」、「物価の低下」、「消費の増加」といった間接効果の分析も加えた評価方式を採用することで、東北における高速道路の整備が、より大きな経済効果を地域にもたらすとともに、地域間格差の改善にも大きく寄与することが明らかとなっています。

東経連としては、今後、今回の提言を基礎資料として首都圏での高速道路整備に関するフォーラムを開催する等、真に必要な高速道路の整備に向けて、各界への理解浸透を図っていくこととしています。

以 上

#### 【ご照会先】

(社)東北経済連合会 地域政策G 小野、小松

TEL 022-799-2104

## 東北の高速道路を戦略的に整備するために早急に取り組むべき事項に関する提言 (第6章より)

### 1. 提言

提言1：間接効果を含めた高速道路事業の評価方式の採用

○間接効果を含めた費用便益算定による評価の実施 [国・県・事業者への提言]

提言2：整備効果の高い路線の優先的整備の推進

○総合的評価の下での優先順位の明確化 [国・県・事業者への提言]

提言3：東北の安全・安心を支える評価方式の採用や地域高規格道路の整備

○リダンダンシーの確保や自然災害等への対応の明確化 [国への提言]

○地域高規格道路の整備による安全・安心の確保 [国・県への提言]

提言4：高速道路の利用促進に向けての料金の弾力化等に関する検討の実施

○高速道路の利活用を促進する料金体系の見直しの実施 [国・事業者への提言]

提言5：高速道路関連施設の利活用に関する検討の実施

○サービスエリア等の積極的な活用による関連施設の運営強化

[国・事業者への提言]

○スマートインターチェンジの増設 [国・事業者への提言]

提言6：東北経済の活性化に向けた高速道路の利活用の促進

○地方圏の貿易を活発化させる高速道路網の整備 [県への提言]

### 2. 提言実現に向けた東北経済界の取り組み

(1) 地方圏が一体となった啓発活動の展開

(2) 高速バスの域内乗り継ぎネットワークの整備・利活用の推進

(3) 高速道路を利用した国際物流ネットワーク整備のための情報交換会の設置